

令和4年度スローガン

繋げる絆 しなやかに

気鋭通信

Vol. 35

気鋭の会
総務広報委員会
発行



青年部「気鋭の会」
平成20.7.15 設立
会員数 53名
(令和4.4.1現在)

「気鋭の会」とは・・・伊東市内の20代から40代までの若手経営者・後継者・企業からの出向者が「経済人としての資質向上」を図り、「企業と地域経済の健全な発展」及び「商工会議所活動の一翼を担う」という趣旨のもとに集い設立されました。

会長あいさつ



令和4年度 会長
石井幸太郎
株式会社石井石材

未来の話をしましょう。
皆さんは、この先行きの見えない混沌とした時代において、自分の10年後を想像できますか？
おそらくですがほとんどの皆さんができないと思いますし、できると思った方でも自分で想像できる姿には限界があるのではないのでしょうか。なぜなら、人は「人」と「機会」によって磨かれ、成長していくからです。
私たち「気鋭の会」はその「人」と出会う場、様々なことを学び経験する「機会」の両方を創出しようと努めています。

私が「気鋭の会」に入会した13年前は決して前向きな気持ちではありませんでした。仕事以外ではプライベートな時間を優先していたため、勧誘を「面倒そうな誘いだな」と思いましたし、渋々に近い状態で入会したことを覚えています。
そんな私が13年後の今、会長職を務めよう

と思ったのは私を成長させてくれた会や、熱く、時には厳しくも愛情をもってご指導いただいた諸先輩方、会に尽力している現役会員への恩返しだと思っているからです。

会の設立当初は、経営者や後継者だけの集まりでしたが、現在は企業出向で企業に籍を置きながら活動している会員が大勢おります。様々な活動を通じて価値観を広げたり多様性に触れることができます。

誰しも始めは単なる点でしかありませんが、それを委員会活動や事業、地域や他団体との交流などで繋ぐことによって線となり、やがてそれが仲間としての絆になっていきます。

今年度は新たなことにチャレンジすることは少ないかもしれませんが、その分しっかりと内部の結束を高めるような活動に注力し、困難があっても切れたり折れたりしない「しなやかな絆」へと昇華させていけるよう行動して参ります。

未来の仲間へ

もし入会を迷っているのであれば、ぜひ気軽に扉をたたいてみてください。
一生の仲間に出会うことができ、共に成長することができますよ！

政策提言手交式 【政策提言委員会】

2月8日(火)
令和3年度、政策提言委員会(佐藤尚宏委員長)による政策提言の手交式を伊東市役所で実施し、提言書を市長にお渡し致しました。

今回は「若者職育プログラム」と題し、若者の職業キャリアを育てる「伊東市就業免許・資格取得事業の創設」、若者の就職する市内企業を育てる「優良企業認定制度の制定」、若者の市内での就職意識を育てる「若者就職支援情報誌の制作・配布」の3つの職育の相乗効果で「若者が働きやすい」という魅力を生み出し、伊東の活性化に繋げる提言を行いました。



会員募集中!

あなたも「気鋭の会」で共に経営を学びませんか!
入会金は不要です。
年会費 24,000円
※年度途中に入会した場合は月割りでとなります。
ホームページ・フェイスブック開設しています。
伊東商工会議所青年部・気鋭の会で検索下さい。
<http://www.ito-cci.or.jp/seinenbu/>



お問合せ
伊東商工会議所 青年部
「気鋭の会」事務局
Tel.0557-37-2500
(担当:鶴田)

卒業式

【地域V字回復委員会】

2月22日（火）

伊東商工会議所にて令和3年度卒業式を（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）オンライン（ズーム）で厳かに開催しました。

昨年度から、これまで伊東商工会議所青年部「気鋭の会」の発展にご尽力頂いた卒業生の功績を称えることを目的として、卒業式という形式で開催しています。

冒頭の挨拶で、染矢会長から卒業生一人ひとりに在籍時の思い出を語りました。

続いて、現役会員から卒業生への送辞は、笑いの起るエピソードや感動を誘う話など、思い思いの言葉を贈りました。

卒業生のスピーチでは、在籍期間の長短はありますが、気鋭の会への思い入れと、後輩へのエールを熱く語って頂きました。

卒業記念品と花束を贈呈した後、最後に、卒業生の在籍中の写真をスライド形式にした映像を流しながら、思い出に浸る時間を共有することができました。

卒業生をお見送りすることは、とても寂しい思いに駆られますが、改めて「気鋭の会」の伝統を守っていくことを再認識することができました。

コロナ禍ということもあり盛大に開催することは叶いませんでしたが、笑いあり、感動ありの心温まる卒業式を開催することができました。卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございました。



卒業生（右から）

加藤幸大さん（有）加藤美建）

佐藤元彦さん（有）ジー・アンド・ティ）

芹澤マリチエさん（株）伊豆柏屋）

北村広介さん（株）サザンクロス）

オーブンセミナー

【研修委員会】

3月14日（月）

講師に、ソーシャリング・ラボLLC代表の大久保恵司氏をお招きし「デジタル化時代の変革2022年消費者の生活はどう変わる？」をテーマに講演を頂きました。

大久保氏は長年にわたり、多くの商品開発、マーケティングプロジェクトやブランディングを手掛けてきました。

来るべき未来を見据え、消費者の生活や企業経営者の行動を予見した20の項目II「よげん」を基に、デジタル化が加速する時代の変革の中で、私たちの生活が今後どのように変わっていく

くのかを、とてもわかりやすく説明していただきました。

「よげん」の中で、特に心に残ったフレーズが「孤独が人の寿命を縮める」です。「この先、どんなにデジタル化が進み、AIが活躍をする時代が訪れても、人と人が繋がりをしっかりと持っていかなくては、孤独にさいなまれ、人の寿命までを脅かすことになる」ということに、とても脅威を感じました。

「ぶれない視点を持ち、志を持つ」と仰って結びました。

青年経済人として、どんなに時代が変わっても、自分の意志で考え、行動することの大切さを教えて頂きました。

改めて、伊東の未来を考えるきっかけを与えてくださいました。

講演後は、竹平太郎副会長から「『良い話を聞いた』で終わりにせず、自社や自分自身の行動に生かしていきたい」と謝辞を述べました。

オンライン（ズーム）での開催になりましたが、多くの方々にご出席頂き、とても実りのあるオーブンセミナーを開催することができました。

ありがとうございました。



※マスクの無い写真は、撮影時のみマスクを外して撮影しています。